平成29年度予算見積調書

課室名: 障害者支援課

担当名: 施設整備·法人指導担当

内線: 3313

(単位:千円)

新学 本業名								F 1/1/3K · 331	.0	(七匹・111)
お										
東京概要	B108 グループホーム等スプ	プリンクラー整備事業費		一般会 計	民生費	社会福 祉費	社会福祉施設 費	心身障害児(者)援護施	設等整備助成費	
事業の概要	事業 平成26年度~ 根拠	消防法17条(任意)			排	戦項目				
「本名のグループホーム等には、火災時に自力で避難 することが国際なんが多く入目している。 これに対して選供資金鑑などの理由により、スプリンクラー整備に係るが最初するのである。そこで練言がある入品者の安全を確保するため、スプリンクラー整備に係る経費の一部を報初するのである					分	野施策	030730 障害者	の自立・生活支援		
2 事業主体及び負担区分 (県3/4)事業主体1/4 平成27年度 39か所 平成28年度 16か所 平成28年度 16か所 平成29年度 14か所 計 69か所 (3)事業効果 延焼の防止に特に効果があるスプリンクラーを各グループホーム等に整備することにより、 全ての入居者の安全を確保することができる。 3 地方財政措置の状況 心身障害児(者)接護施設等整備事業債 充当率75% 行政改革推進債 大定額 財 源 内 訳 一般財源 前年との対比 対比 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円 財 源 内 訳 一般財源 前年との対比 決定額 58,812 58,000 812 △21,83	1 事業の概要 障害者のグループホーム等に することが困難な人が多く入居 これに対して運営資金難など クラーが整備されていないとこ そこで障害がある入居者の安 リンクラー整備に係る経費の一。	けしている。 *の理由により、スプリン さろが多い状況である。 *全を確保するため、スプ 部を補助するものである ンクラー整備事業費	(1) 事業内成29年 14か成29年 14か成29年 14な成29年 14な成29年 14な成29年 14な成29年 14な成29年 14なので 14なので 14なので 14なので 15を 16 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	までに に に に て て て る イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ	数 内のグル 14か所を い対象事 ユニット	・一プホー ・対象とす 業所」× ・等の設置	- ム等にスプリン rる。 18,000円+3,00 置が必要な場合し	ンクラーを整備する計画に 00千円)×3/4 は、補助基準額に3,000千		
行政改革推進債 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円 対	(県3/4)事業主体1/4 3 地方財政措置の状況		平成27年度 平成28年度 平成29年度 計 (3)事業効果 延焼の防止に	16か所 14か所 69か所 特に効果				ープホーム等に整備するこ	ことにより、	
9,500千円×0.1人=950千円 財源内訳 予算額県債 快定額 58,812 58,000 財源内訳 一般財源 前年との対比 対比 812 △21,833										
予算額 県債 決定額 58,812 58,000 812 公21,833		の新設、改廃及び増員								
決定額 58,812 58,000 対比			財	源	内	訳				34 to 1 =
	予算額	県 債							一般財源	前年との 対比
前年額 80,643 80,000 643	決定額 58,812	58, 000							812	△21, 831
	前年額 80,643	80,000							643	